

地域おこし協力隊 ヤン・ユ・フェンさんに委嘱状交付

町は3月2日、台湾出身のヤン・ユ・フェンさん(29歳)に企業研修型地域おこし協力隊の委嘱状を交付しました。

ヤンさんは、カナダの高校を卒業後、関西の大学を卒業して商社などに勤めました。旅行で訪れた北海道の食や観光の魅力などに関心を持ち、町内で和牛メゾン事業を進めている知人の事業主から声がかかり、地域おこし協力隊に応募しました。

低気圧の影響で吹雪になったこの日、ヤンさんは自宅を出る時に積雪で道路がないことに驚いたとしながら、「和牛メゾン事業を広くPRしたい」と抱負を語ると、宮坂町長は「厚真での3年間を有意義に過ごしてください」と激励しました。



町長から委嘱状の交付を受けたヤンさん

地域おこし協力隊が活動を報告

地域おこし協力隊と地域おこし企業人が日ごろの活動について紹介する報告会が3月5日、総合福祉センターで開かれ、16名がこれまでの取り組みや将来への夢などを語りました。

報告したのは、地域おこし協力隊の農業支援員6名、起業型地域おこし協力隊5名、企業研修型地域おこし協力隊3名、地域おこし企業人2人。町民約40人が訪れました。

参加者は、自己紹介に続き、パソコンなどを使って写真などをスクリーンに映し出し、日ごろの活動や暮らしぶりなどの近況などを報告しました。

農業支援員の中には、将来、町内にビール工場を作りたいなどと新規事業への思いを語る人もいて、町民から応援する声も上がりました。



日ごろの取り組みを紹介する地域おこし協力隊員

令和2年度の北海道産業貢献賞を受賞した町商工会の寺坂文秀会長(71歳)が3月12日、町長に受賞を報告しました。

会長に就任して約13年にわたり、陣頭指揮を執って会員を増強したほか、胆振東部地震の全避難所での炊き出しや被災企業へのサポートを行うなど復興を支援。また、商工会が事務局を担うあつま国際雪上3本引き大会では、2000人の観客を集めるイベントに成長させて地域振興に貢献していることが評価されました。

宮坂町長は「おめでとうございます。さらにご活躍いただき、引き続きけん引をお願いします」と話すと、寺坂さんは「身に余る光栄です。商店街は町の顔。我々と行政が両輪となって、前に進めていきます」と語りました。

商工会長の寺坂文秀さん 町長に北海道産業貢献賞の受賞を報告



賞状を手に町長に受賞を報告した寺坂さん

町発祥競技のあつま国際雪上3本引き大会のエキシビジョンマッチが2月21日、本郷地区で開かれ、ほっかいどう大運動会(同実行委員会主催)のオンラインイベントとしてインターネット中継されました。

ほっかいどう大運動会は、毎年、札幌ドームで開かれていますが、今年はコロナ禍のため公式ウェブサイトにオンラインで配信されました。3本引き大会は、バーチャルステージと名打たれたプログラムの1つで、あつま国際雪上3本引き大会で4連覇しているパンプアップ塾苫小牧(苫小牧市)と昨年の大運動会で優勝した鶴川球謝(むかわ町)が対戦しました。その結果、パンプアップ塾苫小牧がストレートで鶴川球謝を降しました。試合終了後、両チームは互いの健闘をたたえました。

あつま雪上3本引き大会の エキシビジョンマッチ



オンラインイベントで行われたあつま雪上3本引き大会

厚真ライオンズクラブが 小・中学校に感染対策の備品寄贈

厚真ライオンズクラブ(日西善博会長)は2月19日、町内の小・中学校に新型コロナウイルス感染症対策として消毒用備品一式を寄付しました。

贈ったのは、手をかざすと自動で1回分の消毒薬が泡状に出るオートディスペンサーと薬用除菌泡洗剤のセット。日西会長は「児童や生徒の感染対策に使ってください」と話し、4校に届けました。



厚真中央小学校の吉岡校長に備品を贈る日西会長(左)

令和2年度の北海道産業貢献賞に町土地改良区前理事長で朝日地区の山田英雄さん(78歳)が、北海道指導農業士に美里地区の酒井逸也さん(47歳)が認定され、胆振総合振興局の花岡祐志局長が3月1日、町長室で北海道知事の賞状と認定証を手渡しました。

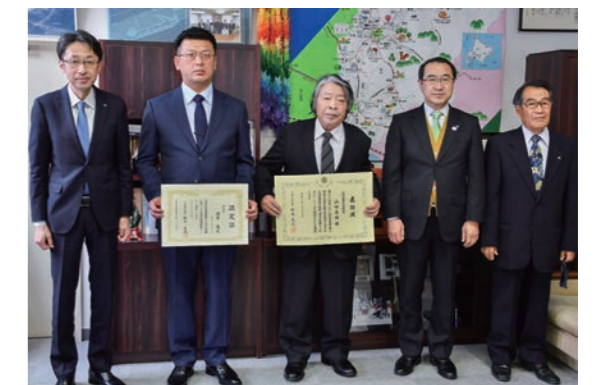
山田さんは、平成17年から今年1月に退任するまでの16年間、町土地改良区理事長として尽力。国営農業用水再編対策事業や道営農地整備事業などを推進し、胆振東部地震では被災した施設を早期復旧するなど功績が評価されました。

酒井さんは、平成23年にUターンで就農し、コスト低減を目指した経営の実現を進めているほか、農業散布用のドローンをいち早く導入して経営改善し、後進の育成にも取り組んでいます。

山田さんは「真っすぐ前を向いてやってきたことが、無駄ではなかった。16年間、あっという間でした」と受賞を喜び、酒井さんは「就農して丸10年ですが、道半ばです。諸先輩の教えを守り、自分も覚えながら農業を盛り上げたい」と語りました。

山田英雄さんが 北海道産業貢献賞を受賞

酒井逸也さんが 北海道指導農業士に認定



賞状贈呈後、記念撮影に応える花岡局長、酒井さん、山田さん、宮坂町長、土地改良区の細川隆雄理事長(左から)